

施設だより

きららガラス未来館

☎ 88-0064

【休館日】毎週月・火曜日

●「第3回現代ガラス展 in 山陽小野田」

10月13日(金)～31日(火)

場所：きらら交流館

市では、平成12年からガラスをテーマにしたまちづくりに取り組んでいます。その代表となる「現代ガラス展」も今年で3回目となり、10月13日(金)からきらら交流館を会場に開催します。若手ガラス作家による、創造力豊かで色とりどりの美しいガラス作品が全国から集まります。入選作家のオリジナルグラスやアクセサリーなどの作品販売も毎回大人気です。たくさんの方のご来場をお待ちしています。



▲第2回現代ガラス展 in 小野田

第21回国民文化祭・やまぐち2006

●「創造・現代ガラス展」

11月3日(祝)～12日(日)

場所：きらら交流館

今年の11月に山口県で国民文化祭が開催されます。期間中は「第3回現代ガラス展 in 山陽小野田」に続いて、「創造・現代ガラス展」を開催します。ガラス作品の展示や様々なガラスに関するイベントを開催します。ぜひ、この機会にガラス作品の魅力に触れてみてはいかがでしょうか。

▶詳しくは、電話またはホームページをご覧ください。

(http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/glass/mnj_glass.htm)

竜王山公園オートキャンプ場

☎ 89-0055

●オートキャンプ場付近でヒメボタル乱舞中

オートキャンプ場の周辺および竜王山中腹で6月中旬まで「ヒメボタル」が観察できます。この時期しか見られない幻想的な世界を味わってみませんか。

◇ヒメボタルとは

県内ではごくわずかし確認されていない貴重なホタルで、ゲンジボタルやヘイケボタルとは異なり一生を陸で過ごす陸棲ホタルです。成虫は5ミリから10ミリ程度の大きさで、オスの方が大きくなります。ストロボのように点滅して黄色に光るのでゲンジボタルやヘイケボタルとは光り方や色でも見分けが付き、森や林などの湿ったところに生息しています。

◇観測にあたっての注意点

- ・ヒメボタルは捕まえずに、その光を楽しみましょう。
- ・メスは飛べないため、オスに発見しやすいよう地表や刈り取った草むらにいます。舗装されたところ以外は歩かないようにしましょう。
- ・懐中電灯は、危ない時に足元を照らす程度にし、静かに鑑賞しましょう。

●オートキャンプ場ご利用案内



◇利用料金

	1泊利用	デイ利用
個別サイト	4,000円	2,000円
トレーラーハウス	10,000円	5,000円
広場サイト	2,000円	1,000円

※いずれも車1台、6人まで利用可能

◇利用時間

	1泊利用	デイ利用
チェックイン	15:00～ 18:00	9:00～
チェックアウト	翌日 13:00まで	16:00まで

▶予約は電話またはホームページで受け付けております。

▶詳しくは電話またはホームページをご覧ください。

(<http://camp.city.sanyo-onoda.lg.jp/>)

きらら交流館

☎ 88-0200

【休館日】毎週月曜日

●宿泊・研修施設のご利用案内

4月22日(土)から23日(日)にサッカークラブ「クレフィオFC山口」の皆さんが、きらら交流館で宿泊研修を行いました。利用者の感想文を紹介します。



▲研修室でのミーティングのようす

「僕たちは、サッカーの合宿で毎回この施設を使わせてもらってます。この施設で一番好きな所は、お風呂です。ここのお風呂は、とても広くて疲れがとれます。そしてお風呂から上がった後のアイスクリームが、とてもおいしいです。次にうれしいことは、洗濯機があることです。サッカーで汚れた服を洗濯することができ、とても便利です。また、この施設を利用したいです。」

▶ふれあい・交流、研修にきらら交流館をぜひご利用ください。

▶詳しくは電話またはホームページをご覧ください。

(http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/kouryu/mnj_kouryu.htm)